

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【公開番号】特開2009-65568(P2009-65568A)

【公開日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-012

【出願番号】特願2007-233384(P2007-233384)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 N 5/445 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 5/445 Z

G 06 F 13/00 5 4 7 T

G 06 F 13/00 5 4 7 V

G 06 F 3/12 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月7日(2010.4.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

放送中の、印刷情報を含む放送信号を受信する第1受信手段と、
録画装置に記録されている、印刷情報を含む放送信号を受信する第2受信手段と、
前記第1受信手段又は前記第2受信手段で受信した放送信号を再生して映像を出力する
再生出力手段と、

前記再生出力手段が再生中の放送信号が、前記第1受信手段又は前記第2受信手段のい
ずれで受信されたものかを判定する受信判定手段と、

前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報が、外部サーバからの印刷コンテンツの取得
を指示する取得指示情報を含むか否かを判定する印刷情報判定手段と、

前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報が前記取得指示情報を含むと前記印刷情報判
定手段で判定され、且つ前記再生中の放送信号が前記第2受信手段で受信されたものと前
記受信判定手段で判定された場合に、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報では、当
該放送信号が過去に放送されていた時点において対応していた印刷コンテンツを取得でき
ない可能性があることをユーザに通知する通知手段と、

を備えることを特徴とする放送受信装置。

【請求項2】

前記取得指示情報が示す印刷コンテンツの更新が、予め定められた時刻以降に行われた
か否かを判定する更新判定手段を更に備え、

前記通知手段は、前記更新が行われていないと前記更新判定手段で判定された場合、前
記通知を行わない

ことを特徴とする請求項1に記載の放送受信装置。

【請求項3】

前記予め定められた時刻は、前記再生中の放送信号に対応する番組の放送終了時刻であることを特徴とする請求項2に記載の放送受信装置。

【請求項4】

前記予め定められた時刻は、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報の放送終了時刻であることを特徴とする請求項2に記載の放送受信装置。

【請求項5】

前記通知手段は、前記再生中の放送信号に対応する番組の放送終了時刻が過ぎていない場合、前記通知を行わないことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の放送受信装置。

【請求項6】

前記通知手段は、前記再生出力手段が出力する映像にメッセージを重畳させることにより前記通知を行うことを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の放送受信装置。

【請求項7】

前記印刷情報に基づく印刷処理の実行を要求する印刷要求を受信する第3受信手段と、前記印刷情報に基づく印刷処理を実行するように印刷装置に指示する指示手段と、を更に備え、

前記通知手段は、前記第3受信手段が前記印刷要求を受信するまでは前記再生出力手段が出力する映像に前記メッセージを重畳させず、

前記指示手段は、前記通知手段が前記再生出力手段が出力する映像に前記メッセージを重畳させた後、前記第3受信手段が前記印刷要求を再度受信した場合に、前記指示を行うことを特徴とする請求項6に記載の放送受信装置。

【請求項8】

前記印刷情報に基づく印刷処理の実行を要求する印刷要求を受信する第3受信手段と、前記印刷情報に基づく印刷処理を実行するように印刷装置に指示する指示手段と、

前記再生出力手段が出力する映像が表示される第1表示部とは異なる第2表示部に表示するように前記メッセージを出力する出力手段と、

を更に備え、

前記通知手段は、前記第3受信手段が前記印刷要求を受信するまでは前記再生出力手段が出力する映像に前記メッセージを重畳させずに前記出力手段に前記メッセージを出力させ、前記第3受信手段が前記印刷要求を受信した後に前記再生出力手段が出力する映像に前記メッセージを重畳させ、

前記指示手段は、前記通知手段が前記再生出力手段が出力する映像に前記メッセージを重畳させた後、前記第3受信手段が前記印刷要求を再度受信した場合に、前記指示を行うことを特徴とする請求項6に記載の放送受信装置。

【請求項9】

前記取得指示情報は、印刷コンテンツのURIを含むことを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載の放送受信装置。

【請求項10】

放送受信装置の制御方法であって、

第1受信手段が、放送中の、印刷情報を含む放送信号を受信する第1受信工程と、

第2受信手段が、録画装置に記録されている、印刷情報を含む放送信号を受信する第2受信工程と、

再生出力手段が、前記第1受信工程又は前記第2受信工程で受信した放送信号を再生して映像を出力する再生出力工程と、

受信判定手段が、前記再生出力工程で再生中の放送信号が、前記第1受信工程又は前記第2受信工程のいずれで受信されたものかを判定する受信判定工程と、

印刷情報判定手段が、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報が、外部サーバからの印刷コンテンツの取得を指示する取得指示情報を含むか否かを判定する印刷情報判定工程と、

前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報を前記取得指示情報を含むと前記印刷情報判定工程で判定され、且つ前記再生中の放送信号が前記第2受信工程で受信されたものと前記受信判定工程で判定された場合に、通知手段が、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報では、当該放送信号が過去に放送されていた時点において対応していた印刷コンテンツを取得できない可能性があることをユーザに通知する通知工程と、を備えることを特徴とする制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

上記課題を解決するために、第1の本発明は、放送中の、印刷情報を含む放送信号を受信する第1受信手段と、録画装置に記録されている、印刷情報を含む放送信号を受信する第2受信手段と、前記第1受信手段又は前記第2受信手段で受信した放送信号を再生して映像を出力する再生出力手段と、前記再生出力手段が再生中の放送信号が、前記第1受信手段又は前記第2受信手段のいずれで受信されたものかを判定する受信判定手段と、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報を、外部サーバからの印刷コンテンツの取得を指示する取得指示情報を含むか否かを判定する印刷情報判定手段と、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報を前記取得指示情報を含むと前記印刷情報判定手段で判定され、且つ前記再生中の放送信号が前記第2受信手段で受信されたものと前記受信判定手段で判定された場合に、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報では、当該放送信号が過去に放送されていた時点において対応していた印刷コンテンツを取得できない可能性があることをユーザに通知する通知手段と、を備えることを特徴とする放送受信装置を提供する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

また、第2の本発明は、放送受信装置の制御方法であって、第1受信手段が、放送中の印刷情報を含む放送信号を受信する第1受信工程と、第2受信手段が、録画装置に記録されている、印刷情報を含む放送信号を受信する第2受信工程と、再生出力手段が、前記第1受信工程又は前記第2受信工程で受信した放送信号を再生して映像を出力する再生出力工程と、受信判定手段が、前記再生出力工程で再生中の放送信号が、前記第1受信工程又は前記第2受信工程のいずれで受信されたものかを判定する受信判定工程と、印刷情報判定手段が、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報を、外部サーバからの印刷コンテンツの取得を指示する取得指示情報を含むか否かを判定する印刷情報判定工程と、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報を前記取得指示情報を含むと前記印刷情報判定工程で判定され、且つ前記再生中の放送信号が前記第2受信工程で受信されたものと前記受信判定工程で判定された場合に、通知手段が、前記再生中の放送信号に含まれる印刷情報では、当該放送信号が過去に放送されていた時点において対応していた印刷コンテンツを取得できない可能性があることをユーザに通知する通知工程と、を備えることを特徴とする制御方法を提供する。